



大切な場所

副校長 大久保 作織



寒さの合間に小春日和の日があり、春の兆しを感じる頃となりました。農園に咲いた紅梅の枝を職員玄関に少し分けてもらって、香りを楽しんでいます。1年生が育てているビオラも、可愛い花を咲かせています。

1月末には給食週間があり、「給食ビンゴ」で盛り上がりました。テレビ朝会で、私は「調理員さんたちが一番嬉しいのは、みんなが給食をたくさん食べてくれること」という話をしたのですが、子どもたちは、本当によく食べていました。苦手なものにチャレンジした子もいるようです。こんな成長の姿を楽しみに、私たち教職員は子どもたちの支援に励んでいます。

照明工事のため組み立てられた足場

さて、学校では年末から2つの工事が並行して行われていました。照明工事は終了し、LEDになったため、以前よりも明るくなりました。明るいだけでなく、災害時に体育館を使用する可能性も考えて、夜寝るとき用の暗めの設定もできるようになりました。

校庭の散水設備（スプリンクラー）工事は、まだ続いています。

子どもたちの安全のために、どこの学校でも年間を通して施設の修繕をしますが、大門小学校はこの度大きな転機を迎えることとなりました。建替えの対象校に選定されましたので、これから工事着手まで、数年間の検討期間に入ります。先日、地域の代表の方に向けて「建替事業説明会」が開かれました。多目的室を増やすなど、今の教育内容に合わせるだけでなく、子どもたちや地域の方が使いやすい学校になるよう、皆様の意見を取り入れながら基本構想が策定されるそうです。

私が卒業した小学校は、以前は木造校舎でした。長い廊下の雑巾がけは楽しかったです。実家に帰り、小学校の近くを通ったときには、今でも懐かしさで一杯になります。まるで、その場所に記憶が閉じ込められているかのようです。元の木造校舎は無くなってしまいましたが、私にとっては、そこは今でも仲間と過ごした「大切な場所」なのです。

建替えにより学校が変わってしまうことに、寂しさを感じる方もいらっしゃるでしょう。しかし、多くの方の思いを盛り込んでみんなで創る「新生」大門小学校。私は想像して、わくわくしています。新しく生まれ変わっても、大門小学校が、地域の方や保護者の皆様が変わらず大事に思ってください。「大切な場所」となりますように。



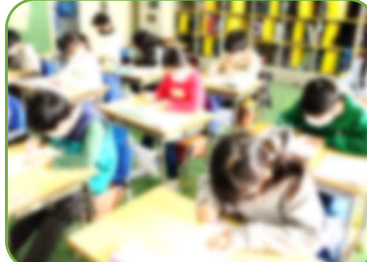
先日、第2回50周年実行委員会が開かれました。50年の節目になりますが、次の50年に向かって大門小学校は続いていきます。これからの大門小と子どもたちの未来に、多くの皆様の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

最近の教育活動の様子



書初め 1月11日(水)～23日(月)

1・2年生は各教室で、3年生以上は学級毎に体育館で書初めを行いました。普段とは違う大きな紙に書くことに緊張しながらもみな集中して取り組み、堂々とした字を書いていました。作品は各教室前廊下に掲示し、子どもたちは他学級や他学年の作品も鑑賞しました。来校した保護者の方にも見ていただきました。



歯科巡回指導 1月12日(木)、13日(金)

歯科衛生士の穂積先生に「歯と口の健康チェック」をしていただきました。今年度は冬休みに歯垢染色剤を使用し、みがき残しの場所を確認しました。事前の歯みがきカードの取組や前日の仕上げ磨きにより、全校の82%がよく磨けている「A」でした。特に6年生はAが91%に上り、素晴らしい結果です。“継続は力なり”ですので、引き続き健康な歯を維持し大切にしていけるよう呼び掛けていきます。



6年生 瀬谷中学校授業・部活動見学 1月19日(木)

小中連携の取組の一環として実施しました。6年生の子どもたちは、中学校の先生に案内していただきながら、授業を参観しました。その後、いろいろな部活動を見学し、中学校の様子を知ることができました。自分たちの卒業後のことを思い浮かべながら、関心をもって話を聞いたり、熱心に見学したりしていました。



安全強化WEEK 1月23日(月)～27日(金)

今年度4回目の安全強化WEEKです。開門時間より早すぎる時刻に登校しないように知らせたり、安全な道路の歩き方ができるように注意を促したりしています。職員が各門に立って子どもたちの登校の様子を見守り、適切な登校時刻の声掛けをしました。子どもたちも意識して取り組み、適切な時刻に登校する人数が増えました。引き続き、ご家庭の協力もよろしくお願いいたします。



3年生 瀬谷消防署見学 1月24日(火)

社会科の学習の一環で見学に行きました。当日は消防庁舎内や消防車について説明を聞いたり、消火器や煙ハウスを体験したりしました。消防署員の方の話を興味深く聞きながら、わたしたちの生活を災害から安全に守る仕組みについて学習を深めました。



給食週間 1月23日(月)～30日(月)

給食委員の子どもたちが調理員さんにインタビューをしたり、調理の様子を撮影したり、給食の俳句を考えたりして、放送で流しました。また、調理員さんに感謝の気持ちをあらわすために、全クラスからのメッセージ動画を編集し、プレゼントしました。食事のマナーや感謝して食べることを意識するために、給食ビンゴにも取り組みました。これからも感謝の気持ちを忘れずに、おいしく給食を食べてもらいたいです。





5年生 心の教育ふれあいコンサート 1月26日(木)

3年ぶりに、横浜みなとみらいホールで行われました。子どもたちの振り返りからは「いつもはスマホで音楽を聞いているけど、生の演奏は迫力が違った。」「オーケストラを聞いていたら、心を合わせて何かをすることって大切なんだと思った。」など、音楽への気付きだけでなく、これからの生活につながる心の成長が感じられました。

大門小学校の授業研究

本校では、「楽しい」「分かる」「できた」を大切にす授業づくりを進め、子どもが学び合いながら自らの学力を向上させていくことを目標に「楽しく分かる授業づくり」を進めています。ここでは、本年度行った授業研究の一部をご紹介します。

市一斉授業研究会 特活・総合 12月7日(水)

今年度は、2教科の授業研究会が行われました。

5年3組では、総合的な学習の時間の授業で「瀬谷の商店会を盛り上げるためにはどうすればよいのか」を考え、学習を進めてきました。自分たちが商店会でインタビューしたことをもとにして話し合いました。



6年1組は、特別活動の授業を行い、学級目標



「つみき～個性を尊重し支え合いながら積み上げよう～」の達成に向けた取組の中で、一人ひとりが輝くことの価値に迫りながら話し合いをしました。

重点研究 6月～12月

今年度も「人との関わりの中で、多様性を認め合い、自らを高め合う子の育成」をテーマに、ICT(タブレット端末)を活用した授業研究を行いました。それぞれ



の学級で、子どもたちが主体的に学び、友達と意見を伝え合えるように工夫された授業が行われ、生き生きと学び合う様子が見られました。

区一斉授業研究会 図工 1月18日(水)

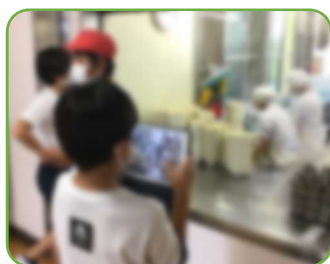
瀬谷区の研究主題「豊かな感性と生きる力をはぐくむ図画工作科学習の創造」で、研究を進めてきました。

『ペーパーワンダーランドで遊ぼう』の学習で、2年1組が研究の成果を発表しました。新聞紙を丸めたり破ったりつないだりと、今までの体験を基に、存分に造形遊びをしました。「明日もやりたい」という感想が出るくらい、みんなで楽しむことができました。



大門小学校のESD SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs 17の視点の「2. 飢餓をゼロに」「13. 気候変動に具体的な対策を」などに関わってくる、食品ロスの問題。大門小学校でも、その課題に対して少しでも自分たちができることを考えて実施しています。農園にコンポストを設置し、残菜を入れて肥料に変える取組をしたり、給食週間の給食ビンゴや調理員さんの調理の様子を知ることを通して、一人ひとりの残食を減らせるようにしたりしました。総合的な学習の時間だけではなく、様々な学習活動を通して、学校全体のESDに対する意識も高まりました。



児童支援専任から



来年度に向けて、新しい文房具、学用品を購入し始める頃かと思います。以下の点をご確認ください。

- ① 筆箱について
新しくご購入いただく際には「箱形の筆箱」をご用意ください。
- ② 上履きの記名について
児童理解の観点から、右の図のように記名してください。

名前は相手に向かってフルネームで書きます。

- ③ 各種ノートについて
4月にお配りした「大門スタンダード」に記載しています。

